

# 修徳

題字：伊藤博文

発行所  
修徳自治連合会  
PR・情報委員会  
修徳社会福祉協議会  
発行責任者 平井 常夫  
編集責任者 小西 宏之  
印刷所 楠章美プリント

毎年、社会福祉法人  
下京区社会福祉協議  
会から助成金をいた  
だいて、広報紙作成  
の一助にいたしてお  
ります。



## 修徳雪まつり大盛況

地球温暖化の影響か、近年、京都市に雪は降らない。気象の長期予報で暖冬のはずの今年は、厳しい寒さがやってきた。それでも、雪は数センチ降っただけだ。子どもたちに、山と積もった雪で遊ばせたい、雪のなかで違った遊びを創造させたい。大人のそんな夢が実現した。



100トンの雪の公園に、集まった1000人近い参加者。世代間、新旧住民間の交流ができた。

余呉町教員委員会のご協力をいただき、100トンの余呉町の雪で、修徳公園に「かまくら」と「すべり台の山」、そしてその周辺の積雪と、雪国の風景が、午前中にできあがっていった。

模擬店の準備も着々と進む。女性会はうどん、消防分団は餅つきときな粉餅、大変なご支援をいただいた鳥丸ライオンズクラブはぜんざいと、それぞれに、来場する子どもたちを待つ。

午後1時にセレモニーが始まった。アトラクションの説明の間にも、続々と子どもたちや親子づれ

雪の山!! のぼったすべった

「かまくら」をみると雪の山にちよつと穴が開いている程度だ。

子どもたちが造る雪の重さを感じる

「かまくら」を子どもたちに造ってもらったのはよかった。少年補導委員会の役割に合致したやり方だった。雪の重さを実感できて、意味があった。

「そり競走」はプラスティックのものは滑走距離が長く、スピードが速いので、付近で遊ぶ子どもたちに危険だと、少し摩擦の多い板に代えた。



「そりすべり」が終わると、思い思いに子どもたちが滑った。喜んだ。はしゃいだ。これが雪まつりそのものの姿。

これも、子どもたちの長い行列ができて、とても嬉しいそうである。積雪のなかを見て歩く

「的当て」や「雪球飛ばし」など、遊びの種はつきない。

雪山に子が群がる思い思いにすべる

すべり台の時間が終わると、子どもたちが思い思いに雪山に群がる。とにかく、喜びに溢れ、嬉しくてたまらないのである。まあ、ズボンがびしょじよになつていたり、だるうが、そんな冷たさなど感じない様子だ。喜色満面の子どもたちの顔、顔、それが1,000



子どもたちが長い列をつくり、雪の山を滑る。ほんとうに楽しそう。

玄の世界の演出に入った。イルミネーションも相乗効果をだしている。

雪だるまコンテストにいい成績をとろうと、熱心に造形にはげむ子達。

0人の参加者で溢れた「雪まつり」の全貌である。終わりは、無数の小さな「かまくら」をつくり、夕方の方角をくぐる幽



「かまくら」が、まだ未完成の間から、かわいい子たちが入り込んだ。

『かまくら』の立案と企画を振り返ると、ほとんど1年がかりのイベントでした。一体どれだけの雪を持ち込めばいいのか想像もつきにくく、10トン車が道路の交差点を曲がれるか、公園に入れるかなど、机上での計算は憶測ばかりでした。諸般の事情にむかひ上村組さんの協力を得られてはじめて、具体的な開催への青写真が描けたといえます。

今回のイベントを終え、改めて子どもたちの発想とその能力に驚

### 雪まつり企画の感想

#### 子どもは遊びの天才

大人にとつては、たわいもない雪が、子どもたちには、立派な遊び道具に替わること、改めて認識させられました。子どもたちの遊んでいるときの笑顔、そして、「かまくら」に灯りをともした時の幻想的な癒しの時空が、『心地よい疲れ』を体感させてくれました。

『雪まつり』という大イベントに際し、多大なご協力をいただいた皆様に、心よりお礼を申し上げると共に、無事に、そして、盛大に開催できたことに感謝申しあげます。

最後に、雪害による犠牲者が多



数おられることを改めて再認識し、お見舞いを申しあげます。

社会福祉法人 京都福祉サービス協会

## 修徳

高齢者福祉施設

京都市下京区新町通松原下富永町110-1

- ◆特別養護老人ホーム ☎ 351-2181
- ◆ショートステイ ☎ 351-2181
- ◆デイサービスセンター ☎ 351-2191
- ◆在宅介護支援センター ☎ 351-2152
- ◆児童館 ☎ 353-6399

ちと交流している。今回も招待し、子らはみんなと一緒に楽しんだ。

むくの木学園の園長先生と幼児。パパが写真とる。

夢の半径、広がるね。

CHUSHIN 五条支店

五条通西洞院角 ☎(351)2951

見て体験して学んで感じる

## 漢検漢字資料館

もっと漢字が好きになるもっと学んでみたく入館無料

漢字植物園、漢字水族館、漢字動物園、漢字サイコロゲーム...

漢字を核に子どもから大人まで楽しく遊びながら学べる体験型の資料館です。

●場所 漢検本部2階 京都市下京区烏丸通松原下

●開館時間 [月~金]10:00~17:00(最終入館16:30) [土] 10:00~16:30(最終入館16:00) ●日・祝休館

日本漢字能力検定日程	平成18年度 第1回検定日 平成18年 6月11日(日)	受付開始	平成18年 5月10日(水)
	平成18年度 第2回検定日 平成18年 10月29日(日)	受付開始	平成18年 9月27日(水)

財団法人 日本漢字能力検定協会

本部 京都市下京区烏丸通松原下 TEL.075-352-8300

少年補導委員会

明るい環境をつくる大会

修徳学区が『少年をめぐる環境浄化モデル地区』に指定され、五条少年補導委員会修徳支部が、この1年間の行事や活動によって、「少年をめぐる修徳学区の環境浄化」につとめてきている。

親や学区の大人の皆さんが、子どもの心を思いやり、「補導の灯」を「ともそう」「消してはならぬ」と努力する。そして、子どもたち自身が、それぞれ一つしかない生命を自覚し、他人を思いやり、人間として立派に育つ環境を創りあげたい。こんな真摯な気持ちを式典とパレードに表現した。

10月30日(日)修徳公園を起点に、学区の周りを行進する騎馬隊、カラーガード隊、京都府警音楽隊、少年補導委員会の旗、そして、

補導の灯ともそう

五条少年補導委員会篠原實会長、五条警察署森本正弘署長、下京区岡本晋区長を先頭に、各支部の代表の皆さん、少補修徳支部と学区の皆さんが、行進して環境浄化の意義をPRした。

最後に、修徳公園では、人気のあるカラーガード隊のショーと評価の高い府警音楽隊の「赤とんぼ」「アライオオナー」などの演奏で楽しんだ。

少年補導委員会 支部長 平岩 真治



起震車で実感するだけに並ぶと、時間も無駄になるので、三角巾で傷の

処置をする訓練、倒壊家屋から下敷きになった人を救出する訓練、担架を



起震車は、すごい揺れにも、冷静に対処できるように訓練してくれる。7強はさすがにきつい。

阪神淡路大震災のときの京都の震度は5弱であったが、それでもきもをひやした。起震車は、震度3、4、5、6と上げていき、ついには、震度7弱、7強となると、幼児などは泣き出してしま

うほどの怖さである。すごい揺れに、机にしがみつくと、余りのすこさ、揺らされている自分の体に、苦笑いがでてる。これが実際に自分の家で初めて体験すると、動きがとれないこと請け合

出初式は防火防災能力を規律、敏捷さで表わす。



修徳消防分団出初式挙行される 防火防災の要の役割果す

1月8日(日)修徳消防分団の出初式が挙行された。受賞欄にもあるように、修徳学区は出初式に表れているように、レベルの高いこの消防分団のお陰で、火災ゼロを続けている。最近の放火旋風?のときも、修徳学区は放火ゼロが守れた。学区民の防火防災の意識の高さも、消防分団の不断の予防活動とPRによるところが大きい。



実施しております。不審者からの声かけが、京都市内の防犯情報メールによると、2月3日から14日までに、12件も発生しました。時間帯は夕方帰宅中が最も多く8件、不審者はバイク・車に乗った男が8件ということでした。幸い下京区はありませんでした。しかし、気をゆるめることはできません。より一層の安心安全をめざして、毎月、洛央小学校において、学校・PTA・洛央7学区

起震車がやっつけてきた

体が揺れ しがみつくと 苦笑い

体験が冷静な行動につながる

会長の私をはじめ、自主防災会と消防分団は、大地震の揺れを実際に感じてもらう起震車をぜひ派遣してほしいと要請していた。下京消防署のご協力で実現した。10月16日(日)午後1時30分、修徳公園に起震車がやっつけてきた。学区の皆さんの関心も高く、122名もの参加をみた。

組み立ててけが人を搬送する訓練、そして、主目的の起震車体験の4班にわけて防災訓練を実施した。

三角巾の使い方も、消防分団員の指導がわかりやすい。「首にけがをした」「頭にけがをした」さあ、止血だ。皆さんなかなかの手捌きで、スムーズに進む。

11月28日より毎月1、2回、修徳防犯推進委員のわたしたちは、洛央小学校PTAのみならず

と合同で、下校時に校門から修徳学区への通学路で、子どもたちの安全を守るため、パトロールを



子どもも見守りたい おかえりパトロール みんなで見つめる 子どもの通学軌跡

度も自分で手にして経験し、自然に対応できるようになる人が目に見えて増えている。心強いかけりである。 自主防災会 会長 平井 常夫

練も、担架の組み立てはすぐに会得していた。搬送する人の顔を見ながら進み、あわてて、けが人が傾く例もなかった。 ジャッキを使った倒壊家屋の持ち上げも、子ども

も一緒にやって、相談しながらやっていた。搬送する人も、積極的に経験しようという人が増えている。自主防災会、消防分団の防災訓練がたびたび実施されるので、何

度も自分で手にして経験し、自然に対応できるようになる人が目に見えて増えている。心強いかけりである。 自主防災会 会長 平井 常夫

自転車盗難多発!!!

河原町界わい・京都駅周辺などで多発しています。繁華街や駅周辺での路上駐輪は、交通の妨害になるだけでなく、盗難被害に遭う危険性が高



防犯推進委員協議会の三者が検討会議を行なつて

なりません。駐輪場の利用と厳重な錠と盗難に遭わない工夫をお願いします。 例えは、錠前を二つつけるとか、そのうちの一つは「固定したものに繋ぎ止める」種類のものにするなどです。

防犯推進委員協議会 支部長 松本 泰彦

京都府更生保護女性連盟結成40周年記念

更生保護女性会

更生保護女性会は、綱領にもあるように、「一人ひとりが人として尊重される」「心豊かに生きられる」「明るい社会をめざし、とくに、「過ちに陥った人たちの更生のための支え」になれる活動を目指しています。最近、子どもたちが被害者になる犯罪が増える一方で、少年の非行が低年齢化したり、凶悪犯罪が多発したりして、とても心配いたしております。最近の会の重点施策が子育て支援なのも、このような状況に対応したものです。 このような時期に、府更生

会長 川成 由美子

記念の集いに意義を感じて

修徳学区は、幸いにも以前から、家庭と地域が一体となる強い心の絆で結ばれています。よい環境を生かして、更生保護女性会の発展のために尽力していきたいと存じております。修徳更生保護女性会の会員の皆さんと学区民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

藤田まことオンステージ

かけの時次郎(高齢者の方だけしか存しないでしょうか?)「必殺シリーズ」の中村圭水、「はぐれ刑事純情派」の安浦刑事など、強烈な個性を表現される俳優さんとしての印象が強いのでしょうか。 歌は、堀内孝夫の「河」「からすの女房」から、必殺メドレー、フランク永井メドレーなど、そして、歌の合間には友との絆、兄弟との別れなど、笑いあり涙ありのトークが、私たちが会員の耳を傾けさせてくれ、とても楽しいひと時です。

松本 知鶴子

おります。 直接パトロール活動に参加している関係者各位には、心から感謝いたします。また、「修徳学区民のみならず、今後とも、子どもたちの不安な状況を見たと

徳キッズサポーターズ愛の家」のみならず、そして、修徳学区民のみならず、今後とも、子どもたちの不安な状況を見たと

# 修和会新春の集い

## いすに座って 12通りのトレーニング

修和会 都倉 昭蔵



皆さん座って出来る運動で健康長寿をとトライ。

新春の1月20日は、またまた「強い寒波と、太平洋側の低気圧の影響で雪の舞う一日となる」そんな予報を完全に覆す穏やかな日和に、平成18年の「新春の集い」は55名(うち女性43名)の元気な会員が、せんだんホールに顔を揃えました。定刻11時、中谷厚生部長の司会で、平井連合会長のユーモアいっぱいの祝辞で盛り上げてくださると、そのあと中村修和会長の挨拶に引き続き五条署の美女3婦警が、平井会長に負けじと、これまた笑いのうちに高齢者の交通事故の多さを、歩行者、

自転車の実例で分かりやすく説明。そのあとドラマ仕立てのビデオにより復習。要は無理な横断、信号機のない所は横断しない。夜間はヒカルもの、反射材などを身につける。車の運転では自信過剰にならない等々でした。

つづいて、下京保健師による「椅子に座ってできる運動」。手足肩腰背膝太ももまで、12通りのトレーニングを教わり、これなら家庭でも楽にできると実感。松桑さんのお年寄り向きの幕の内弁当をいただく。

第2部は「一月一日」「四季の歌」の全員合唱

# おめでとうございます

## 表彰 受賞者のお知らせ

(敬称略)

- 1月16日 京都市社会福祉協議会会長表彰  
社会福祉事業特別功労者表彰  
川成 茂照(大江)
- 3月1日 下京区長表彰  
市民憲章推進者  
松本 泰彦(大堀)
- 3月5日 自主防災活動推進功労者  
京都市消防局長表彰  
大江 町
- 3月5日 地域防災功労者  
京都市消防局長表彰  
小西 宏之(布屋)
- 3月12日 自主防災活動推進功労者  
下京消防署長表彰  
坂東 屋町  
徳 万町
- 3月22日 一年間無火災分団  
下京消防署長団長表彰  
修徳消防分団

ではじまり、会場が和やかになったところで、中村女性部長考案によるスピードひらがなゲーム。当然なくても残念賞は全員に。おまけに五条署か

ら「かぜ」ほこりガードマスク」をお土産に。会員の皆さんのご健康を祈って都倉中部部長の閉会の言葉で、めでたく解散となった。

## 植物園

### 菊花展観賞

修和会

地下鉄で行くのが、もつたいないほどのスカッとした秋空から、やさしい陽ざしが燦爛と降りそそぐ11月1日、修和会は恒例菊花展の植物園へ行きました。

黄や白の盛りあがった大輪、繊細な糸菊、渓谷を思わせる懸崖の奥深さ、いずれも丹精こめた絶品がずらり目を奪います。

私たち素人の目には葉の優良まではわかりませんが、一所懸命に手入れをなさっていた方もありました。まだ、審査前であるらしく、いつものような賞の札は立ててなかったのですが、それが受賞してみえました。金賞とか知事賞とかありますと、それなりに違った感じも



気候のよい秋のこと、菊の花を観賞して集合写真

## 女性の集いに参加して

女性会 木下 喜美代

「女性の集い」は12月3日、子どもさんたちを含む140名もの参加で、平井副会長の司会により賑やかな催しが発演しました。「みなさんが、日頃よりなごやかに楽しく、一つひとつの行事を一生懸命に取り組んでくださり、まるでアリスさんのようにチームワーク良く参加してくださいませ。わたたくしは、いつもいつもご苦労さまと、ありがたうの気持ちでいっぱいです」と、中村会長の挨拶が始まり、次に、平井連合会長のユーモアたっぷりの挨拶と、福井連合会副会長の乾杯のお声かけで、楽しいお食事へと進みました。

中村会長の手づくりの特大大さりのお吸い物、先がよく見えますように!!のレンコンの酢の物、今年も美味しくいただきましたお腹もいっぱいになった頃、会長さんよりのプレゼント、50鉢のお花が当るゲ

## バラエティ豊かな多くのゲーム

### 『月の夜は』のフラダンス



「女性の集い」も毎年新企画。突然のフラダンス、でも、みんなお上手

## 洛央校区7学区体育振興会主催 いきいき運動会

修徳担当  
ザル引き



洛央小学校の学校が企画し開催する大運動会とは別に、「いきいき運動会」と称して、洛央校区の7学区の体育振興会が、それぞれの学区大運動会を採用している競技などを持ち寄って、子どもたちが喜ぶ運動会をつくって、もう第4回を迎えた。今年の全体の担当は豊園学区で、修徳学区は体育振興会から世話人6人が、「ザル引き競技」を担当した。

11月6日(土)当日は、子どもたちの野球チーム「洛央メジャーズ」の練習日なのに、練習をやめて参加してくれたたり、なかなかの人気で、130名の参加があった。

体育振興会  
会長 福井 謙三

のが歴然。花で、うだから人間様も日光、風通し、きれいな空気が必要なのに、それでいてビル、マンションの谷底でうごめいていて、離れようとならない。簡単に片づく問題ではないが、利き、

愛着、汚染度を天秤にかけて、そのなかで少しでも健康を享受してできるだけ元気で長生きをこころがける、しか仕方がないのでしよう。

弁財天町  
都倉 昭蔵

## おめでとう 20歳のつどい

少年補導委員会

2006年の「おめでとう20歳のつどい」が、成人の日の1月9日に、ホテル日航プリンス京都で開催された。

今井 春樹さん  
須原由紀子さん  
多田 由依さん  
内藤 千裕さん  
福井 善之さん

の5人が参加され、それぞれ大人になった自覚と抱負を胸に、生き生きと語り合っておられた。

## ゆきだるま 「コンテスト」表彰

(敬称略)

- 最優秀賞 おかだ まち (6歳)
- 優秀賞 田中 太清 (3年生)
- 青見 樹 (〃)
- かわいい賞 岩井 ゆき (6年生)
- 下村 みき (〃)
- 下村あすか (2年生)
- ユニーク賞 たかやななこ (2年生)
- こめたにえり (〃)
- 大きい賞 亀の親子 あや (3年生)
- しんや (1年生)
- 「ゆきだるまコンテスト」のときの申請名のみです。

# 意外に古い『能』歌舞伎の語源は「カブケ」

富永町 上出 隆一

『歌舞伎』の字は日本書紀に出ているのですから、天正の「傾き者」が現れるずっと以前です。「新しい風俗を創作する」という意味の「カブケ」がその語源ではないのです。

「歌舞伎は古いぞ」と感じましたのは、南座正面の高い所に立つ二本の梵天まねきです。棒の上の白いふわふわは、あの世とこの世の間の通信を司る鳥!? 梵天がまねいて



能の四番目もの。「玉葛」の後シテ、増髪の間・唐織脱げの立。付髪を手にしている。「能舞台」(岩波講座『能・狂言』VIより引用)

頼まれているからでしょう。アイヌは縄文語を現代に伝えてくれました。まぢがいやうてしまうことも多いのですが、いろいろアイヌ語読みします。「シバイ」(注1)は「自分の向こう側の所」。「あの世」に行ってしまった人と語りあうことは現実には不可能ですが、芝居ではそれを体験できます。土をならすと平城京とか、「ナラ」(注2)は「平ら」の意味がありそうですね。アイヌも昔、山の中の平地で先祖と交流したらしい。「能」(「ナオ」(注3)は「平らな所」と読めます。上賀茂神社の「奈良の小川」の近くの「奈良社」の前に能舞台があります。直会殿の「直会(ナオラエ)」(注4)は「平らなところ」で我々と彼方が食べる。

「歌舞伎」はどっなか、カブケ(kabuki)と

## 「俊成邸五条京極論」の不思議

地名と文化遺跡研究同好会 小西 宏之

最近、下京図書館でよく本を借りる。たまたま、京都関係の書棚をみると、角田文衛氏の著書『平安京散策』(京都新聞社刊)があった。

「俊成の五条第」の項で、五条三位と俊成町を、「後人がさかしらぶってつけた名であった。俊成とは何の関係もない」とまで言い切られる。そこまでいわれると、地域のために反論しておきたい。また、今谷明氏の著書『京極論』も同じ立場である。「俊成邸五条京極論」は、二つの話から成り立っている。一つは、有名な『平家物語』の「忠度都落」の一節で、もう一つは、俊成の子息藤原定家の日記『明月記』である。

まず、『平家物語』から読もう。寿永二(一一八三)年七月二十五日、木曾義仲が洛中に攻め入る知らせに、安徳天皇はじめ、平家の人々は次々と、西国へ落ちる。平忠度は鳥羽から淀にかけて落ちていく途中、「自分の秀歌を書きしたためた巻物」を、和歌の師である俊成に渡したい衝動に駆られ、危険を犯して引き返す。門の中は「おちうどが帰ってきた」と恐れ騒が、俊成は「その人ならかまわぬ。お入れしなさい」と、忠度と会う。「適当な和歌があれば、一首なりとも加えてほしい」と言う忠度に、「決して粗略には扱いません。哀れも思い知ら

され、感涙を抑えられませぬ。」と俊成は応える。俊成は、忠度の巻物の中の一首を「読み人知らず」として『千載和歌集』に載せた。

急に火事が出たというのを聞く。乾(西北)の方角とか、とても近い。俊成邸が再建されたのは建久三(一一九二)年。だと、明月記を根拠に左近少将藤原実教の家に行く。そこで、車に乗って出たが、もう実教邸は燃え尽きてしまっていたので、俊成と北小路成実朝臣の邸宅に入った。(略)文書等多くが焼けてしま

これは高辻柳馬場から出火し、五条京極(松原寺町付近)まで燃えた火事の話である。「定家が泊まっていた家」の西北からの火事だが、俊成邸という確証はない。また、本邸宅なら、「家の中に人がいなかった」と「家族、所従も誰もいなかった」など考えられない。この五条京極の火事は治承四(一一八〇)年だが、角田氏は大著『平安京提要』で「この拾遺集」の勅撰の論旨が送られる。

この場合で、『平家物語』のどの「本」も「五条三位俊成邸の宿所」とだけ書き、「五条京極の宿所」と書くのは今谷氏が根拠とされる「長門本」だけである。時代的に遅くできた「長門本」は、いわば小説のようなもので史料価値は全くない。つぎに、定家の日記『明月記』を

治承四年二月十四日。晴れ。庭の梅が満開で、よい香りが周囲に広がっている。家の中に人がいなかった。梅が満開で、よい香りが周囲に広がっている。家の中に人がいなかった。梅が満開で、よい香りが周囲に広がっている。家の中に人がいなかった。

を見ますと、おどろいたことに「平らな」と出ています。「平らな舞台」は先祖と交流する聖なる場所ですね。「時代物」が先祖の語り、「世話物」が現世人の語り。縄文・弥生のころの信仰に源があるのです。

注1) 芝居 (si-pa-i) si=自分のpa=向こう側の i=所 つまり「あの世」  
注2) 奈良 (nar) nar=山中の平地 (あの世の人とこの世の人が交流する舞台)  
注3) 能 (nar-or) or=所で  
注4) 直会 (na-or-a-e) na=平らな or=所で a=我々+あなた方 (現世人と先祖) e=食べる

みんなの前で唄う  
醍醐味  
カラオケ同好会

短歌  
太閤の名付けしとう御香宮の  
「おそろく椿」いまさかりかも  
城南宮にて  
木の春と書く花乙女神楽蝦夷  
わび助 白玉八重 もわれこそと  
いさぎよき姿のままに藪椿  
落ちて大樹の根元を染める  
徳万町 今井 栄子  
暦日や母の忌日に春の雪  
冴え返る遺品整理に秒針音  
父母祀るうぐいす餅の焼加減  
小田原町 乃 梨香



カラオケ同好会  
新年会で  
カラオケ同好会」がスタートして三年余り、メンバーも昨今では20数名となり、隔週金曜日の午後7時に「せんだんホール」には十数名が集い親睦を深めています。この同好会の特長は、お互いにまず声を出して自由に唄うことで、昭和初期から平成までの歌謡曲、演歌は勿論、フォークソング、シャンソン、ポップスまでありとあらゆる歌が飛び出し、皆さんがそれらを様々な思いで聴きながら、自分の歌に磨きをかけて、自分のレパートリーを広げる人、あたらしい曲にチャレンジする人など、皆さんがカラオケを通じて楽しんで

しい時を過ごしています。自分の曲が流れる広いホールで多くの人を前に唄う醍醐味は格別で、ストレスも吹っ飛んで、時間が経って散会する頃皆さんの顔はとも満足そうに見えます。まぢつくり委員会 常任委員 川村 庄治

「カラオケ同好会」がスタートして三年余り、メンバーも昨今では20数名となり、隔週金曜日の午後7時に「せんだんホール」には十数名が集い親睦を深めています。この同好会の特長は、お互いにまず声を出して自由に唄うことで、昭和初期から平成までの歌謡曲、演歌は勿論、フォークソング、シャンソン、ポップスまでありとあらゆる歌が飛び出し、皆さんがそれらを様々な思いで聴きながら、自分の歌に磨きをかけて、自分のレパートリーを広げる人、あたらしい曲にチャレンジする人など、皆さんがカラオケを通じて楽しんで

ひろがる つながる アイフル。  
個人を、企業を支えるもっと大きな力になりたい。クレジットカード事業から、中小企業向け融資まで、アイフルは、総合金融企業に向けて成長を続けます。  
安心・創造企業  
アイフル  
アイフル株式会社/本社:京都市下京区丸太通五条上る高砂町381-1 TEL(075)201-2000(代表) http://www.aiful.co.jp  
○資本金:833億1702万円 ○登録番号:近畿財務局長(8)第00218号 ○京金監第476号、外各都道府県貸付金業協会会員

## 火事往来

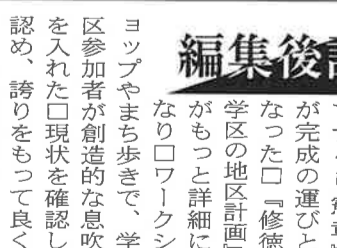
転出 お元気で  
平成17年12月15日 石原 英和(玉屋)  
平成18年1月31日 行川 信哉(玉屋)

誕生 おめでとう  
平成17年9月17日 前田 愛莉(富永)

結婚 お幸せに  
平成17年10月13日 尾崎 貞(月見)  
平成17年11月26日 小林 輝雄(大江)  
平成17年12月4日 株式会社 福寿苑  
社長 中村信男(月見)  
平成17年12月7日 林 テル子(希屋)  
平成17年12月16日 久保村正治(月見)  
平成17年12月21日 市原 雅夫(吉水俊成)

転入 よろしく  
平成17年11月1日 鳴 菜(御供石)  
平成18年1月1日 シェアネットワーク(御供石)

編集後記  
『修徳学区まぢつくり憲章』が完成の運びとなった。『修徳学区の地区計画』がもっと詳細になり、ワークショップやまち歩きで、学区参加者が創造的な息吹を入れた。現状を確認し、認め、誇りをもって良くする共通認識がほしい。



時代祭に供奉  
系川上組長、福井副組長、高橋副組長